

地域を愛し、地域の未来を担うほてっこの育成  
— 「地域のひと・もの・こと」と関わり、つながることで—  
江南市立布袋小学校

## 1 実践のねらい

- (1) 布袋地区の様々な世代の人たちとの話し合いの場をもち、地域との関わりを深め、地域の未来の姿を模索し、よき市民となる心情を育てる。
- (2) 地域で生き生きと活動する人や団体と話し合っ、まちづくりや地域の行事を共に進める。

## 2 実践の内容

### (1) 布袋の未来を語る会（異世代交流会議）

6月27日（木）、1月30日（木）に布袋小学校ワールドルームで、講師の方8名・児童代表16名（3～6年各4名）が参加して、「布袋の未来を語る会」（異世代交流会議）を行った。

6月は、前半のグループ会議で、各学年の活動計画と布袋の未来についての2つのテーマで話し合いを行った。児童から、こんな活動をしたい、こんな布袋にしたいとの意見発表があり、講師の方と意見交流をした。後半は、全体会議において、各グループ会議の報告があり、講師の方から、たくさんのアドバイスをいただいた。

1月は、前半のグループ会議で、各学年の活動の振り返りをした後、布袋の現状や未来について講師の方と語り合った。どの学年も有意義な活動ができた、布袋のことが分かり、布袋の町が好きになった、これからもよりよい町になるようにできることに取り組んでいきたいという意見が出た。後半は各グループの報告をし、その後、講師の方からアドバイスをいただいた。



未来を語る会の様子

### (2) 地域の人と語る会（6年）

1月10日（金）10名の講師を迎えて、「地域の人と語る会」を行った。テーマは「自分の生き方を考えよう」で、地域で活躍する職業人の方から話を聞き、将来への夢を明るいものにし、そのためにはどんな努力が必要かを考えた。

10名の講師の方には、下のように各教室で前半・後半と2回の講話をしていただいた。児童は、前半と後半で教室を移動し、合わせて4つの職業の方から話を聞いた。

- 1組 各種設備工事店、警察官
- 2組 パティシエ、市役所職員
- 3組 保育士、オーナーシェフ
- 4組 薬剤師、美容師

講師の方は、仕事の内容やその職業に就くために努力したことなどを語り、児童はその話から熱いメッセージを感じ取っていた。

### (3) 邦楽体験 一篠笛に親しもう—（5年）

1月17日（金）に「篠笛に親しもう」というテーマで、五明太鼓保存会の5名の方を講師に迎え、篠笛の演奏方法を学んだ。



地域の人と語る会 美容師の松山さんの話

まず2曲のお囃子を鑑賞し、太鼓の迫力、篠笛の見事な演奏を味わった。

その後、篠笛の演奏の方法を習い、篠笛の演奏に挑戦した。きれいな音を出すのが難しく、上手く音が出るというわけにはいかなかったが、全員が篠笛を体験し、和楽器のよさを感じた。

最後に、もう1曲演奏を聴き、地域の伝統音楽（祭り囃子）を学ぶ機会となった。

#### (4) 五条川の植栽活動(4年)

12月3日(火)に五条川の植栽活動を行った。

「よみがえれ五条川」をテーマに布袋地区の自然・環境について調べ、その保護について自分たちに何ができるかを考えた。

まず、講師にビオトープ管理士の川口さんをお迎えし、食物連鎖、五条川の生態系の変化、五条川再生計画について学んだ。その後、2グループに分かれ、校区にある五条川へ出かけ、植栽活動を行った。五条川には、植生ロールの内側に川から運び上げたくり石を敷きつめた場所が作っており、そこに「ヤマアゼスギ」を一人2~3苗ずつ植えた。数年で植物が定着し、生物が住む場所ができるそうである。

子どもたちは、この五条川再生計画に参加し、地域の自然を愛し、その自然を大切にしようとする気持ちをもった。

#### (5) 町探検活動(3年)

10月に「布袋の宝物を見つけよう！」というテーマで、布袋の町を探検した。

布袋地区の歴史・文化を研究している、地元山田さんと吉田さんを「布袋もの知り博士」にお願いし、各学級ごとの探検隊を「布袋、宝物見つけ隊」と名付け、宝探しを行った。8カ所の探検場所で、子どもたちはクイズ形式の問題を解きながら、楽しく町を歩いて学習に取り組んだ。時折、地域の方からも声をかけられ、地域の方との触れ合いもできた。

### 3 実践の成果や課題

子どもたちは地域の人と積極的に関わり、布袋の町の人、自然、歴史に触れることで、布袋の町が大好きになり、布袋の町に誇りをもちはじめた。また、地域で活躍する大人の姿に接することで、大人へのあこがれを抱き、将来について明るい展望をもつことができた。地域を愛する人間を育てることが地域の発展につながり、そこに住む人の幸せに貢献することになる。

今後これらの活動を継続していくシステムを構築することが、課題である。そのためにも地域の人に愛され、より地域に開かれた学校にしていく必要があると考えている。



五明太鼓保存会のみなさんの演奏



川口さんの指導を受け植栽活動に取り組む



信長が通ったという広間家の門の前で